

プロジェクト「TOUKAI-0」「住宅耐震化アンケート」の集計結果

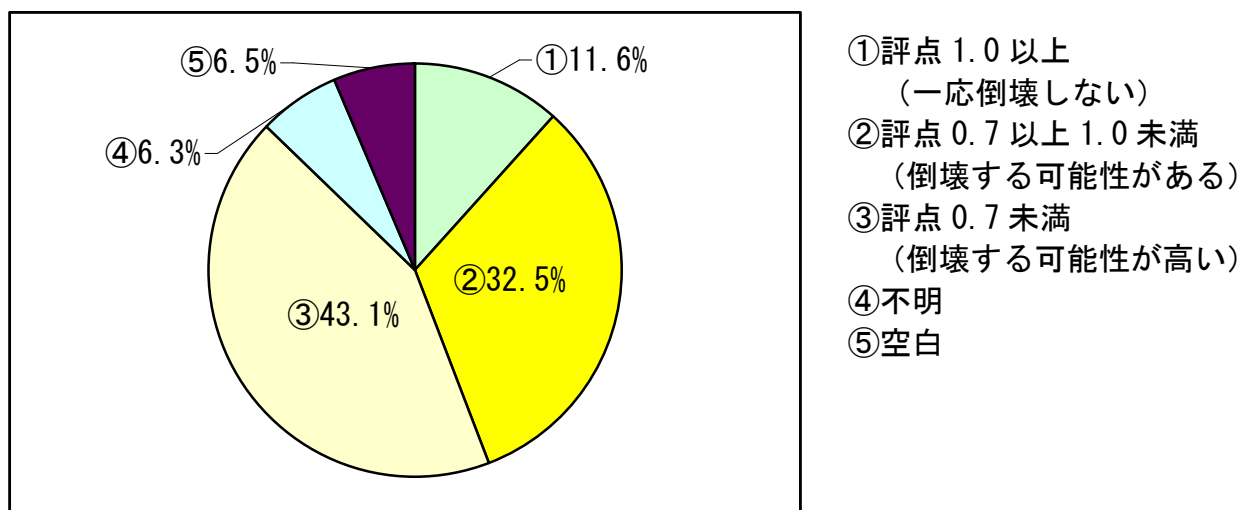
1. 概要

平成 18 年度に実施した「住宅耐震化アンケート」の集計を行った。

平成 17 年度までにプロジェクト「TOUKAI-0」の「わが家の専門家診断」を受けた 24 市町で 11,801 名にアンケートを送付し、そのうち回答数は 2,823 名(回収率：23.9%)であった。

2. 集計結果

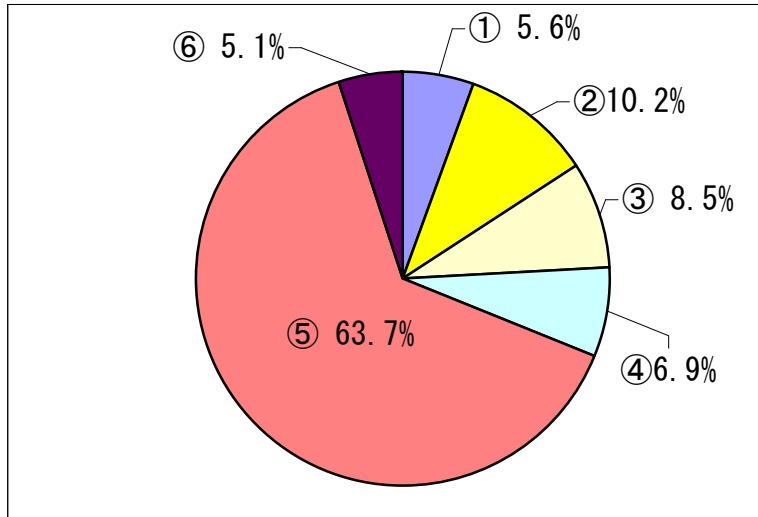
1) 市町が行った無料の耐震診断の結果、耐震評点はいくつでしたか？



一応安全と判断される「評点 1.0 以上」が 11.6%、やや危険と判断される「評点 0.7 以上 1.0 未満」が 32.5%、倒壊等の危険ありと判断される「評点 0.7 未満」が 43.1%、「不明」が 6.3%、「空白」が 6.5%であった。

評点の回答のあったうち 86.7% (約 9 割) が、評点 1.0 未満の倒壊の可能性が有ることになる。

2) ご自宅の耐震補強の実施状況は？



耐震化

- ① 補助金を活用して、補強工事をした
- ② 補助金を活用せず、補強工事をした
- ③ 建て替えをした
- ④ 補強計画を作成したが、補強工事はしていない
- ⑤ 耐震診断をただけ
- ⑥ 空白

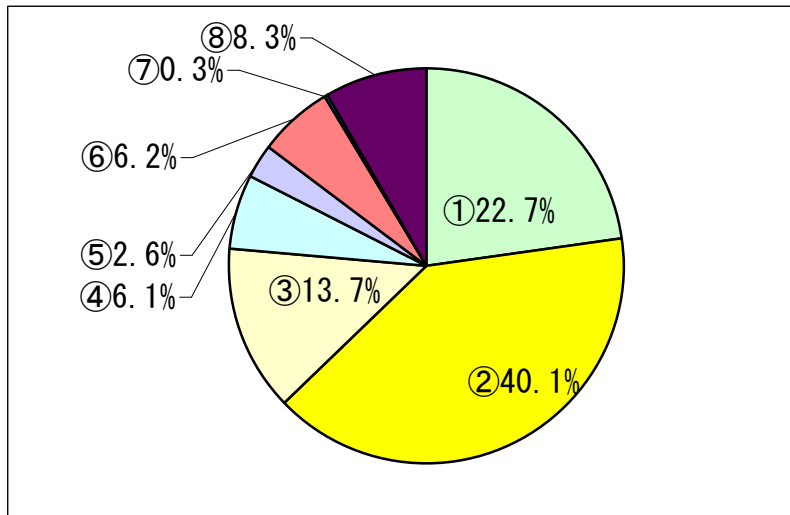
「補助金を活用して補強工事をした」が 5.6%、「補助金を活用せず補強工事をした」が 10.2%、「建て替えをした」が 8.5%、「補強計画を作成したが補強工事はしていない」が 6.9%、「耐震診断をただけ」が 63.7%、「空白」が 5.1%であった。

補強工事と建て替えにより、24.3%の住宅で耐震化が進んだ。

「耐震診断をただけ」の 63.7%のうち、評点 1.0 未満の方が約 9 割であると考え、今後これらの方に対して耐震補強工事の実施を働きかけていくことが、事業の推進に効果的であると考えられる。

【 3) は耐震補強工事を行っていない方のみ 】

3) 耐震補強工事を実施しない一番の理由は何ですか？



- ① 建て替え・耐震補強の予定
- ② 資金関係
- ③ 評点の説明・補強方法等の情報の不足
- ④ 家族の病気等の事情
- ⑤ 耐震補強工事が面倒くさい
- ⑥ 大丈夫（評点 1.0 以上）
- ⑦ 「TOUKAI-O」の補助対象外だから
- ⑧ その他

「建て替え・耐震補強の予定」が 22.7%、「資金関係」が 40.1%、「評点の説明・補強方法等の情報不足」が 13.7%、「家族の病気等の事情」が 6.1%、「耐震補強工事が面倒くさい」が 2.6%であった。

「資金関係」による理由は、「耐震補強工事に多額の費用がかかるため」、「経済的に余裕がない」などが主な理由になっている。今後、県民に対して「TOUKAI-O」の補助制度の周知徹底を図るとともに、東海地震の切迫性や新潟県中越沖地震等の被害状況等と合わせた、より一層の啓発活動が必要になっている。